

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスYOU II		
○保護者評価実施期間	2025年11月1日		～ 2025年11月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24名	(回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	2026年3月12日		～ 2026年3月17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ESDMの理念や手法を用いた個別の早期療育を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> 可能な限り自然な文脈の中で対人的スキル(模倣・指さし・共同注意など)を学び、ASD特性の軽減を目指している。 ESDM認定トレーナーの指導を定期的に受けることで、支援方針や手法のスキルアップを目指している。 	<ul style="list-style-type: none"> ESDMの理念や手法をよりスタッフへ広め、個別療育の質の向上を図る。 活用する道具を自作する等しながら、お子様一人一人に合わせた支援を実施していく。
2	TEACCHの考えや手法を用いた個別療育を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> 構造化された環境を設定することで、お子様が安心・安全に過ごすことができるよう配慮している。 就学に向けたスキルを学ぶ機会や集団適応に必要なスキルを個別支援の中で実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> お子様一人一人に合わせた構造化を行えるよう、これまで以上に丁寧にアセスメントを行う。 標準化された尺度等を導入することで、学んでいるスキル等を客観的に把握する。
3	保育士や教員経験者および心理士等の多職種によって職員が構成されている。	<ul style="list-style-type: none"> お子様の状態像に合わせて、様々なスタッフで役割分担を行い、効果的な支援を実施している。 信頼関係を大切にする観点から、担当制を採用し、お子様や保護者様とスタッフの関係性をより温かくサポートティブなものになるよう努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 多職種での情報共有を活発に行えるよう、継続してケース会議等を行う。 スタッフの強みを生かした支援が行えるよう、各々が専門性を高めていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	未就学児の集団形成を行うことが難しい。	<ul style="list-style-type: none"> 個別療育を中心とした支援を行っているため、他のお子様との関わりを持つ時間を設定することが難しい。 集団適応に向けた支援ではあるものの、対人関係の構築に必要なスキルに重点を置く必要があるお子様を対象として支援を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 法人内で未就学の集団支援を行っている事業所が存在するため、必要に応じて移行することでニーズを満たす。 保育園や幼稚園等と情報共有を行うことで、より集団適応に向けた支援にも努める。
2	保護者会等の集いの場を開催することが難しい。	<ul style="list-style-type: none"> 併設されていることも発達外来にて、保護者会を開催しているため、そちらを活用してもらっている。 平日は保護者様方の仕事等との都合を調整することが難しい可能性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 医療で開催された保護者会の内容等をスタッフも把握し、一貫した支援方針を持つことができるよう工夫する。 集いの場についてのニーズ把握を行い、ニーズが多く存在する時は開催を前向きに検討する。

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスYOU II

公表日 2026年 3月 31日

利用児童数 24名

回収数 14件

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	0	0	0	・広くて良い	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	13	0	0	1	・適切です	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	1	0	0	・適切です	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	0	0	0	・きれいです	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	1	0	0	・受けられている	今後も、お子様の発達に合わせた支援と保護者様のご相談に乗っていきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	0	0	0	・特にご意見はありませんでした。	3月末に支援プログラムを公表いたしました。ご確認いただくとともに、日頃の支援の内容をお伝えしていきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	0	0	0	同上	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	0	0	1	同上	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	0	0	0	同上	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	0	0	1	同上	
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5	0	3	6	同上	支援中に地域の中のお子様達と触れ合う機会はあまりありませんが、前向きに検討していきます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	0	0	0	同上	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	0	0	0	同上	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	0	1	5	同上	併設されております子ども発達外来において、家族支援プログラム等が開催される時には情報提供いたします。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていていると思いますか。	12	1	0	1	同上	
保護者 への 説明 等	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	2	0	1	・半年に一度ほどいいので、保護者に対する面談や子どもの成長について話せる場があればいいなと思います。	最低6か月に1回、面談を行い、保護者様の子育てに関するご相談や助言を行います。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	1	0	0	・特にご意見はありませんでした。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	1	2	8	同上	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等、保護者同士の交流の場、ご兄弟の交流の機会などが、あまりないため前向きに検討していきます。
	19 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	1	0	3	同上	子どもやご家族からのご相談や申し入れについて、迅速かつ適切に対応できるよう努めていきます。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12	1	0	1	同上	
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	6	0	0	8	同上	活動内容につきましては、その都度保護者様に報告させて頂いております。自己評価の結果につきましては、公表していることを通信などを活用し発信していきます。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	0	0	1	同上	
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1	0	4	同上	マニュアルを作成し、契約時や通信発行時に保護者様にご報告し、必要に応じ災害訓練など行うよう前向きに検討していきます。
非常 時 等 の 対 応	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	0	0	9	同上	定期的に避難訓練等を行うことができるように、前向きに検討していきます。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12	0	0	2	同上	安全計画に沿って支援ができるように努めていきます。
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかに連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	0	0	3	同上	未就学児の個別療育に関しては保護者様が同席されていることが多いですが、必要に応じ事業所から速やかにご連絡を入れさせて頂きます。
	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	14	0	0	0	同上	安心感を持って通所できるよう努めていきます。
満足 度	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	14	0	0	0	同上	
	29 事業所の支援に満足していますか。	13	1	0	0	・いつもありがとうございます。親子とも毎週楽しみに通所させていただいております。	

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスYOU II				公表日	2026年3月31日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	基準配置数より多く配置しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	日々のミーティングの中で出た意見を、業務改善につなげています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	6		前向きに検討していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	内部、外部、オンライン研修を受講する機会を設けています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0		3月末に支援プログラムを公表いたしました。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	0	お子様の発達状況に合わせて、支援計画書を作成しています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	児童発達支援管理責任者含む全職員間でお子様の日頃の様子、発達状況、保護者様のご希望などを共通理解した上で支援計画を立てています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	支援計画に沿った支援を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	保護者様との同意の上、医療機関と連携しお子様のアセスメント内容について周知、療育の中でのお子様の様子についても周知しています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	ガイドラインに沿った支援内容を設定しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0		個別療育が主ですが、担当同士で活動プログラムの内容について、意見交換や立案などができるよう改善していきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0		

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	3	3		お子様の発達状況に合わせて、集団活動も前向きに検討していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0		現在は、支援後の振り返りを翌日の朝に行っていますので、支援終了後に振り返りができるように前向きに検討していきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		定期的なモニタリングを行い、支援計画の見直しを図れるように改善していきます。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0		
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6	0		児童発達支援センター主催の研修会等に職員が参加する、または助言を受けるなどの機会を設けています。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	6		支援中に地域の中のお子様達と触れ合う機会はあまりありませんが、前向きに検討していきます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	日頃のお子様の様子について情報共有しています。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0			
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	6		父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等、保護者同士の交流の場、ご兄弟の交流の場などが、あまりないため前向きに検討していきます。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0		活動内容につきましては、その都度保護者様にご報告させて頂いております。行事予定や連絡体制等の情報は、通信などを通して発信できるよう前向きに検討していきます。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	0		地域に開かれた事業運営を前向きに検討していきます。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0		マニュアルを作成し、契約時や通信発行時に保護者様にご報告し、必要に応じ様々な訓練を行うよう努めていきます。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	保護者様と情報共有しています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0		必要に応じ対応していきます。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		通信などで周知できるように努めています。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	0			